

Poland いつか行きたいポーランド!

3月9日(日)「Poland いつか行きたいポーランド!」を実施し、40名が参加しました。昨年11月にポーランドのヴァヴェル城と姫路城が姉妹城提携を締結したことを記念して、ポーランド出身で姫路市在住の井筒ジョアンナさんを講師にお迎えし、ポーランドの魅力を紹介していただきました。



個人的におすすめの観光名所 11 か所の紹介では、首都ワルシャワ、建築オタクが作った街ザモシチ、悲しい歴史のあるアウシュヴィッツなどが、たくさんの美しい写真とともに紹介されました。岩塩採掘の街として知られるビェリチカには、地下 100m のところに礼拝堂があり、椅子も照明もすべてが岩塩と塩の結晶でできているそうです。

ヴァヴェル城のあるクラクフは、昔、王の住む首都として栄えていました。多くのポーランド人にとって心のふるさとであり、日本でいう京都のような存在だそうです。

ポーランド人は時間を守る人が多いこと、電車内などの公共の場所では騒がないなど、日本人の気質に似ているそうです。また、料理も日本人の口に合うものが多いそうです。

壁にはヴァヴェル城の写真パネルを展示し、伝統衣装や、まるっこくてかわいらしい形で最近日本でも人気のポーランド陶器(ポーリッシュポタリー)も参加者のみなさんにご覧いただきました。遠いヨーロッパの国であまりなじみがないと思っていた方も、ジョアンナさんのお話を聞いて、ポーランドを身近に感じ、行ってみたいと思われたようです。

財団では、今後もこのような講座やイベントを企画しています。次回をお楽しみに!

